

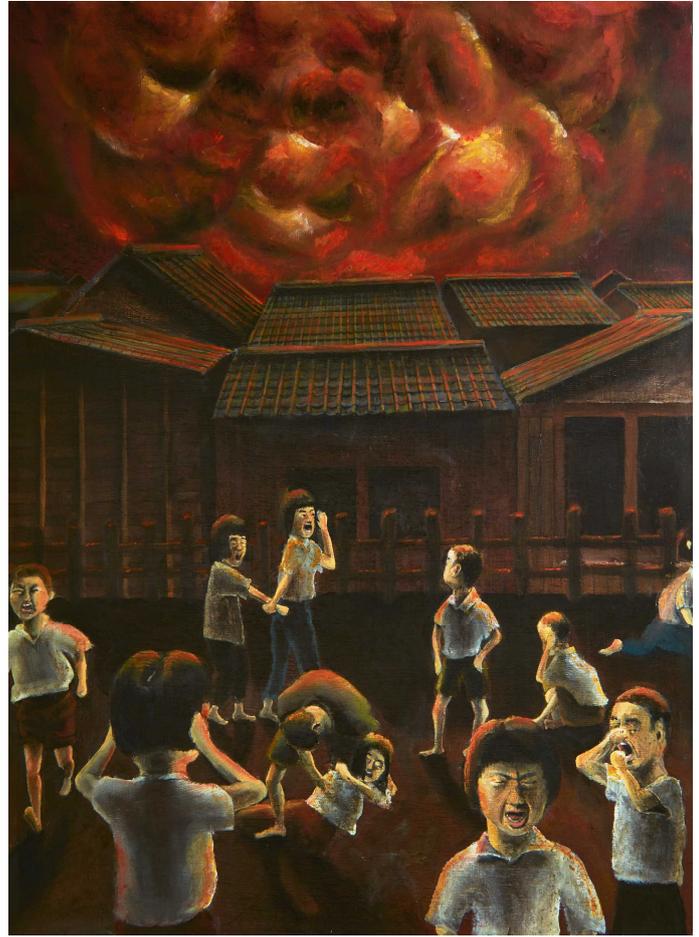
高校生が描くヒロシマとは サダコが過ごした生涯とは

入場無料

原爆の絵画展

広島市立基町高校想像表現コースの生徒と被爆体験証言者にて、被爆体験者の記憶に残る光景を、平成19年から取り組み共同制作した絵画、「原爆の絵」35点を展示します。

また、小・中学生、高校生などの若い世代向けにサダコの一生を中心に戦時中や原爆の犠牲となった子どもたちのことを説明したポスターを展示します。



- ★開催期間 令和6年8月3日(土)
~8月9日(金)
※8月5日(月)休館日
- ★時間 9:30~19:00
※9日(金)のみ16:00終了
- ★場所 中間市民図書館

「爆心地から4.1kmの校庭から
見た火の玉」
作/堰楽 由理
所蔵/広島平和記念資料館

朗読会や戦争と平和に関する特集コーナーも設置します

- なかま朗読の会「朗めぐり」による朗読会~平和へつなぐ物語~
日時:8月4日(日)14時~15時30分 場所:中間市民図書館
- 特集コーナー「戦争と平和を考える」戦争と平和に関する本を展示しております。

広島平和記念資料館からの貸出資料

- 高校生と被爆体験証言者との共同制作による原爆の絵・・・35枚
- サダコと折り鶴ポスター・・・26枚

問合せ 中間市安全安心まちづくり課 ☎ 093(246)2017

■主催 中間市 ■共催 中間市民図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター
■協力 広島平和記念資料館